

秋田市教育委員会
会 議 録

平成 2 5 年 1 月定例会

秋田市教育委員会平成25年1月定例会会議録

- 1 日 時 平成25年1月24日(木)
午後3時30分～午後4時55分
- 2 場 所 教育委員会室
- 3 出席委員 委員長
教育委員
教育委員
教育委員
教育委員(教育長)
- 4 出席職員 教育次長
教育次長
総務課長
総務課参事
学事課長
学校教育課長
学校教育課教職員室長
教育研究所長
文化振興室長
スポーツ振興課長
生涯学習室長
総務課長補佐
総務課副参事
総務課主席主査
総務課主査
総務課主査
生涯学習室主査
総務課主事

5 議 題

【協議事項】

- (1) 平成25年度当初予算(案)に関する件

【教育長等の報告】

- (1) 平成25年度全国学力・学習状況調査への参加について
- (2) 平成24年度「新成人のつどい」の結果について

6 議 事 午後3時30分開会

【平成24年12月定例会会議録の承認】

平成24年12月定例会会議録について、異議がないため承認された。

【会議録署名委員の指名】

委員長が今回会議録の署名委員として委員2名を指名した。

【協議事項】

【非公開の議決】

委員長 協議事項(1)「平成25年度当初予算(案)に関する件」は、今後議会に提出され、審議される案件と聞いている。よって、現段階では公開の場で審議した場合、事務局の説明や出席者の発言が制約されることにより、十分な審議ができなくなるおそれがあるので、秘密会として取り扱うこととし、日程の最後に審議したいと思うがどうか。

以上の発議があり、全員賛成により議決した。

【教育長等の報告】

- (1) 平成25年度全国学力・学習状況調査への参加について

教育研究所長 (資料に基づき説明)

- 委員 調査への参加自体に異議はない。昨年初めて実施した理科について今年は実施しないということだが、それによる影響はあるか。また、実施しない理由がわかれば教えてほしい。
- 教育研究所長 平成24年度に理科を行ったのは、平成23年度の専門家会議で数年に一度実施しなければいけないということで実施したものである。よって、元々理科は数年に一度しか行わない。現在、子どもの理科離れが課題となっているが、実態の把握はできているものと思われる。
- 委員 経年変化分析調査は、市内小学校1校で行ったとのことだが、学校の選び方は文科省から指示があるのか。それとも市から示すのか。
- また、調査は文部科学省の職員が直接来て行うのか。
- 教育研究所長 対象校は文科省から無作為に選ばれている。また、調査は文科省からの質問紙に答える形になると思う。
- 委員 保護者に対する調査はこれまでも行っていたのか。
- 教育研究所長 今回が初めてである。家庭の状況や、保護者の意識を調査する。
- 委員 調査は抽出とするのか。
- 教育研究所長 小学2年、中学1年を対象として、ランダムに選択されている。
- 委員 保護者に対する調査について、調査用紙は学校で配られ回収されるのか。回収率はどのくらいを見込んでいるのか。
- 教育研究所長 アンケート形式で、教科と同じ形式の用紙に記入してもらうことになる。回収率100%を目指しているかどうかは把握していない。経済格差の状況分析は、習い事や勉強部屋の有無等、間接的な調査になると思われる。
- 委員 学校が回収するのか。
- 教育研究所長 そのようになるのではないかと思う。
- 委員 調査は無記名か。
- 教育研究所長 現段階では把握していない。

学校教育課長 これまでの同様の調査では、無記名で他の回答内容がわからないよう学校で回収していた。今回もそういった配慮はあると思われる。

委員 調査結果はフィードバックすると思うが、どのように活用する予定か。

教育研究所長 これから検討することになると思うが、国として全体の結果が示されてくる。該当となる小学6年生、中学3年生に役立てる形にしたいと思う。調査結果は学校の希望で得られる。

委員 仮に学校が結果を不要とした場合、フィードバックできなくなるのか。

教育研究所長 市教委は学校に対し助言する立場であるので、連携を取っていきたい。

委員長 保護者に関する調査は小学校2校、中学校1校で行うとのことだが、学校規模等によっても状況は大きく違う。選ばれた学校が秋田市の基準となってしまうことが心配である。

教育研究所長 格差等は把握するが、あくまでも序列を作らないのが趣旨であることから、抽出校の結果によってそれが秋田市の基準になることはない。

委員 調査、採点、集計体制等に対する費用はどのようになっているか。

教育研究所長 国として予算計上しているので、市としては負担しない。

委員 市は主に問題を回収し送達する役割であるということか。

教育研究所長 そのとおりである。

平成25年度全国学力・学習状況調査への参加についての報告は、以上のとおり終了した。

(2) 平成24年度「新成人のつどい」の結果について

生涯学習室長 (資料に基づき説明)

委員 アンケート結果で、良かったものとして万歳三唱が一番多く挙がっているが、どのような理由が考えられるか。

生涯学習室長 昨年は新成人の抱負が一番で万歳三唱が二番だったが、今年は議長のあいさつが簡潔で印象深かったことも一因と考えられる。

委員 昨年のつどいでは、式典の後半になっても入場者が途切れず気になったが、今年は早い段階で席に収まって良かった。

式典とアトラクションのメリハリがきいていたのではないかと思う。新成人の抱負も落ち着いていて良かった。

初のシャトルバス運行であったが、往路の利用者が少なかったことが気になる。晴れ着を着た女性はバスの利用に抵抗があるのかもしれない。来年度以降も運行予定とのことだが、山王からだけでなく、北部市民サービスセンター「キタスカ」や西部市民サービスセンター「ウエスター」など、市内各方面から向かうようにするのも良いのではないか。

天候にも恵まれ、良いつどいが出来て良かった。

委員 私はつどいの会場まで徒歩で行ったのだが、会場付近は歩道の雪寄せがしっかりされていて良かった。シャトルバスの利用者は少ないと思うが、毎年行っていけば認知度が上がってくると思うので、宣伝してほしい。

委員長 新成人の親の立場でも参加したが、天気が良く、良いつどいであったと思う。

まず、今年から日程が早まり、成人の日の前日になったのが良かった。新成人が友人同士時間を気にせず交流できて良かったという話をたくさんいただいた。

アトラクションのビデオメッセージの画像が暗かったことが気になった。きれいに画像が出ていたらもっと良かったのではないかと思う。

マナーについては、年ごとにおとなしくなっているが、万歳三唱で一体感が出たと感じた。私が参加した新成人のつどいの中では一番良かったと思う。

私の子どもは、15時22分のシャトルバスに乗ろうとしたが、たくさん並んでいて乗れなかったと言っていた。混む時間帯は、増発して運行すれば良いのではないかと思う。

今年の新成人のつどいは、一生の思い出に残るものとなった。

平成24年度「新成人のつどい」の結果についての報告は、以上のとおり終了した。

【その他、事務局から】

(1) 雪による市内小中学校の被害状況について

総務課長 (雪による市内小中学校の設備の破損等5件について内容を報告)

(2) 2月の教育委員会関連行事予定について

総務課長 (2月の行事予定について、資料に基づき報告)

【その他、今後の日程についての報告】

総務課長補佐 教育委員会2月定例会は、平成25年2月14日(木)午後2時30分からを予定している。

委員長 2月定例会は、2月14日(木)午後2時30分からとする。

【協議事項】

(1) 平成25年度当初予算(案)に関する件

(協議事項(1)の審議は、秘密会のため、秋田市教育委員会会議規則第23条の規定に基づき、会議録に記載しない。)

午後4時55分閉会

以上